



第75回社会を明るくする運動 地域集会



マチに回復共同体をつくる。運営する。

日時

2025年 8月 30日(土)

14時00分～17時00分(13時30分開場)

参加費

無料

場所

大田区消費者生活センター大会議室 & Zoom
(Web会議システム)

住所: 大田区蒲田5-13-26
交通: JR京浜東北線/東急多摩川線/東急池上線
「蒲田駅」下車 徒歩約5分

情報保障

手話通訳(会場)
自動字幕機能(Zoom)

ゲスト
スピーカー

もうり まゆみ

▼毛利 真弓氏
(同志社大学心理学部教授)



まさ と

▼真人 氏 (島根あさひ社会復帰促進センター
回復共同体修了生)

なかむら り え

▼中村 梨絵氏

(フロッグサークル財団
公認心理師、介護福祉士、介護支援専門員)

8月定例会は3団体が共催し、“社会を明るくする運動”地域集会として開催いたします。“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

講師に毛利真弓氏(同志社大学心理学部教授)をお招きし、罪に問われた人たちが回復と再犯防止を目指す中で、回復共同体(TC)を基盤としたアプローチがなぜ有

効なのか。刑事司法手続終了後も地域の中で、本人が望む回復訓練プログラムに参加できたり、社会復帰のために必要な支援が継続されたりすることの大切さ。回復共同体を展開する上での課題などをお話いただきます。

後半では、真人氏(島根あさひ社会復帰促進センター回復共同体修了生)に、事件の経緯やTCでの体験、出所後の支援者との関係性についてお話いただきます。最後に、フロッグサークル財団の中村梨絵氏を交えたお三方でのトークセッションも予定しております。

定員

会場 80名 Zoom 100名(先着順)

申込方法

どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、二次元コードあるいは「会場 or Zoom」「お名前(ふりがな)」「メールアドレス」「ご所属(任意)」をご記入いただき、メールまたはFAXにて事務局までご連絡ください。

* 収集した個人情報は本イベント事務手続きにのみ使用し、それ以外の目的に一切使用いたしません。

本事業は「東京社会福祉士会立ち直りを支える地域支援ネットワークづくり事業」として、休眠預金を活用した助成金を得て実施しています。

参加申込
二次元
バーコード



<https://bit.ly/44FILx5>

おおた社会福祉士会事務局(生駒)

メール otachikukai@yahoo.co.jp
FAX 03-3774-2955
携帯電話 090-2147-7073

共催



おおた社会福祉士会



おおたTSネット



かわさきTSネット



おおた社会福祉士会事務局（生駒）

FAX 03-3774-2955

社会を明るくする運動とは

おおた社会福祉士会・おおたTSネットでは毎年合同で、“社会を明るくする運動” 地域集会としての位置付けで学習会を開催しております。さらに、今年はいかわさきTSネットともご縁をいただき、3団体の共催で実施できる運びとなりました。

“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合

わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。2025年で75回目を迎えます。第75回のキャッチフレーズは、「Time with Hope—進む、希望とともに。」

おおた社会福祉士会・おおたTSネットは、“社会を明るくする運動” 大田区推進委員会構成機関・団体(35機関・団体)であり、2021年3月に大田区再犯防止推進計画に基づき設置された大田区再犯防止推進会議の委員にも選出されています。

TSネットワークとは

【かわさきTSネットワーク
ホームページより】

生活をしていて、「これは・・・いったいどうしたらいいんだろう・・・？」と呆然とした経験はないですか？突然のトラブルに一緒に対応するために私たちは発足しました。

知的障害・発達障害・精神障害等のある人は、その障害特性から誤解されやすく、それによって問題と見える行動や事件（金銭的トラブル、性的犯罪な

ど）を起こしてしまうことがあります。

地域の多くの人々が障害を正しく理解し、彼らの抱える生きづらさに寄り添った支援をすることで「社会生活」を送ることが可能になります。「自尊心」を大切にし「心豊かに生きる」を目標に支援を考え、司法・医療・行政・福祉・教育・地域などが連携・協力する仕組みを構築していくことが必要です。

■ ゲストスピーカー プロフィール

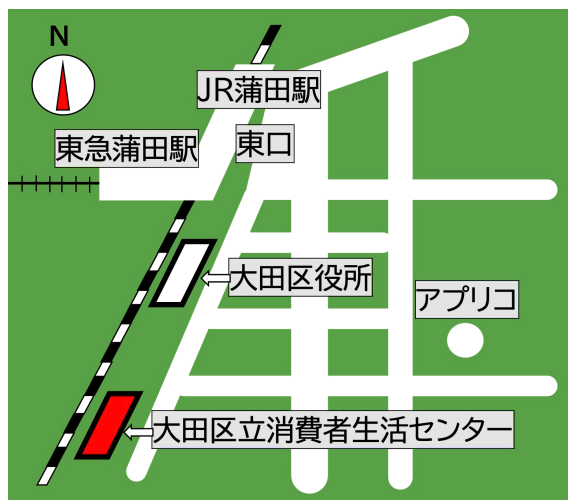
もうり まゆみ
毛利 真弓 氏

同志社大学心理学部教授、公認心理師、臨床心理士。

大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得後退学。博士(人間科学、2019年)。2001年に愛知教育大学大学院教育学研究科を修了後、名古屋少年鑑別所法務技官、株式会社大林組官民協働刑務所島根あさひ社会復帰促進センター社会復帰支援員を歴任。その後、広島国際大学心理臨床センター助教を経て、現在、同志社大学心理学部教授。

著書に『司法・犯罪心理学』（有斐閣、2020年）、『性問題行動のある子どもへの対応－治療教育の現場から』（誠信書房、2023年）、『刑務所に回復共同体をつくる』（青土社、2024年）など多数。

■ 会場地図



■ タイムテーブル（予定）

13時30分～ 開場・受付開始(会場)	15時00分～ 《休憩》	16時10分～ 《休憩》
13時45分～ 開場(Zoom)	15時10分～ トークセッション part1 「当事者からみたTC、支援者との関係」	16時20分～ トークセッション part2 「マチに回復共同体をつくる」
14時00分～ 開会／ご挨拶・連絡事項	15時40分～ 質疑応答、意見交換	17時00分 閉会
14時10分～ 講演＆ワーク(毛利氏)		

FAX お申し込み

ふりがな お名前	参加方法 ○をつけて下さい	所属（任意）	連絡事項 (コメントやリクエストなど)
	会場・Zoom		
ご連絡先 (電話・メール)	メールアドレスは、大きくはっきりお書きください。		